

高速PINフォトダイオード

概要

NJL6167R-1は、遮断周波数 450MHz (=780nm)、500MHz (=650nm)の高速PINフォトダイオードです。

パッケージにCOBP(Chip on Board Package) を採用し、これまでのリードフレームタイプに 比べ、体積比で半分以下の小型化を実現して おります。

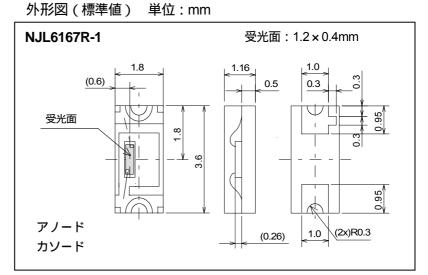
特徴

・高速

450MHz (=780nm) 500MHz (=650nm)

・小型、薄型

1.8mm × 3.6mm × 1.16mm



用途

- ・録再型 MD、CD-R/RW、DVD ± R/RW/-RAM 等のレーザモニタ
- ・光通信等の信号の受信

絶対最大定格(Ta = 25)

項目	記号	定格	単 位
逆電圧	V_R	35	V
動作温度	T_{opr}	-30 ~ +85	
保存温度	T _{stg}	-40 ~ +100	
リフローはんだ付け温度	T _{sol}	260	

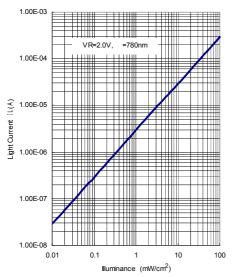
電気的光学的特性(Ta = 25)

項目	記号	条 件	最 小	標準	最 大	単 位
暗電流	I_D	V _R =10V		0.1	2.0	nA
順電圧	V_{F}	I _F =1mA			1.0	V
端子間容量	C_{t}	V _R =2.0V, f=1MHz		4		pF
ピーク感度波長	λ_{P}			800		nm
放射感度	S	V _R =2.0V, λ=780nm	0.38	0.47		AW
		V _R =2.0V, λ=650nm	0.32	0.40		AW
遮断周波数	f_C	V_R =2.0V, λ =780nm, RL=50 Ω , -3dB		450		MHz
		V_R =2.0V, λ =650nm, RL=50 Ω , -3dB		500		MHz

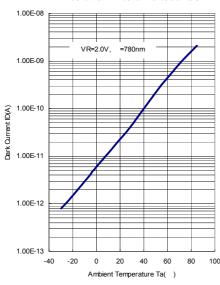
NJL6167R-1

特性例

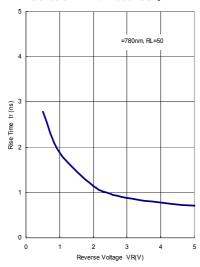
相対感度 - 放射照度特性例 (Ta=25)



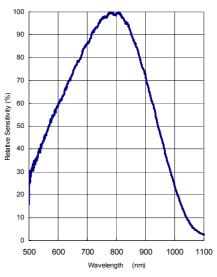
暗電流 - 周囲温度特性例



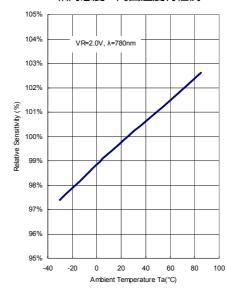
上昇応答時間 - 逆電圧特性例 (Ta=25



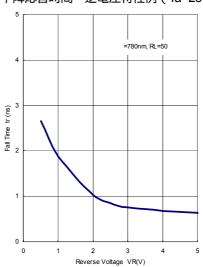
波長感度特性例(Ta=25)



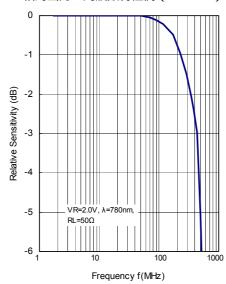
相対感度 - 周囲温度特性例



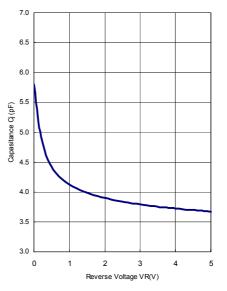
下降応答時間 - 逆電圧特性例 (Ta=25



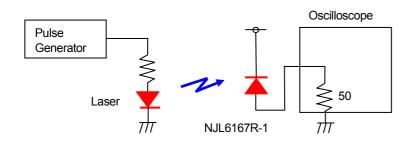
相対出力 - 周波数特性例 (Ta=25)

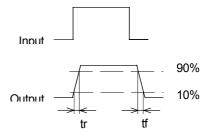


端子間容量 - 逆電圧特性例 (Ta=25)



応答速度測定回路図





ご使用上の注意

当社、高速PINフォトダイオード NJL6167R-1 をご使用頂くに際しては以下の点に御注意下さい。

1. はんだ付け実装

リフロー炉等で本体が加熱される場合、樹脂本体部は表面最高温度 260 以内として下さい。

はんだ付け方法による注意事項

1) リフロー炉による場合

リフロー炉推奨温度プロファイル a:温度上昇勾配 : 1~4°C/s この条件でのはんだ付けは2回以内として下さい。 : 150 ~ 180°C b:予備加熱温度 時間 : 60 ~ 120s c: 温度上昇勾配 : 1~4°C/s 260°C : 220°C d: 実装領域 A 温度 : 60s 以内 230°C 時間 : 230°C 220°C e: 実装領域 B 温度 : 40s 以内 時間 180°C f: ピーク温度 : 260℃以下 g:冷却温度勾配 : 1~6°C/s 150°C 温度測定点 : パッケージ表面 常温 \rightarrow \leftarrow c

- 2) ハロゲンランプ等、短波長赤外線ヒータ使用のリフロー炉の場合 温度プロファイルについては、リフロー炉の場合に準じて下さい。 この場合にはモールド樹脂の為、吸熱効果により樹脂部表面温度がリード端子部分より高くなる恐れがありますので、樹脂部への直接照射は避けて下さい。
- 3) その他の方法

本体を直接溶融はんだに浸漬すること、ベーパーフェーズ(VPS)法によるはんだ付けについては、本体が急加熱されるなど不適当ですのでお避け下さい。

以上いずれの場合に於いても本体が高温となり、高温状態を長時間保つことは信頼性に悪影響を及ぼしますので、出来るだけ 短時間ではんだ付けを行うことが必要です。

2. 洗浄

本製品のリフロー後の洗浄は避けて下さい。

3.取り扱い注意点

- 1) モールド面には触れないよう取り扱って下さい。
- 2) ご使用時モールド面にゴミ、ホコリなどの付着なき様考慮願います。

4. 防湿包装について

本製品はモールド樹脂の吸湿によるリフロー時の不具合発生を防止するため、脱気包装としておりますが、開封後はすみやかにご使用下さい。

NJL6167R-1 テーピング仕様

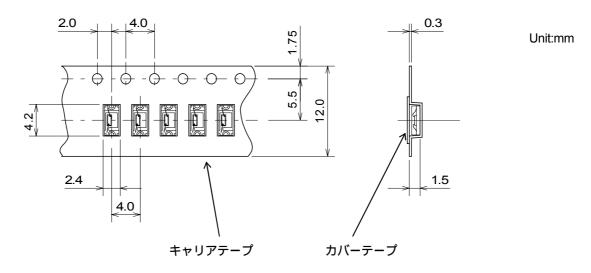
仕様記号(TE1)

1. テーピング寸法

- 1) キャリアテープはスチレン系カーボン入りプラスチックを使用しています。
- 2) カバーテープは静電防止処理されたポリエステル系テープを使用しています。
- 3) 製品のテーピング方向はテープ引出し方向に対してインデックスマークを図の様にしています。

NJL6167R-1 テーピング仕様

テープ引き出し方向 ---->



2. テーピング強度

キャリアテープとカバーテープとの開角 10~15°で引っ張ったとき 20~70g の範囲に剥離強度があること。

3. 包装

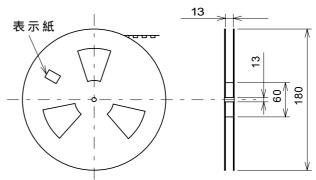
1) テーピングされた製品は図のようにテーピングリールに巻取っています。

Unit:mm

2) 巻取り仕様

巻始め : キャリアテープ空凹を 20 ケ以上 巻終わり: キャリアテープ空凹を 20 ケ以上 + カバー テープのみ 2 周分をつけています。

- 3) テーピング数量: 2,000 個
- 4) 各リール,シリカゲル(3袋)と共に防湿袋に挿入し, 封着しています。



MEMO

<注意事項> このデータブックの掲載内容の正確さには 万全を期しておりますが、掲載内容について 何らかの法的な保証を行うものではありませ ん。とくに応用回路については、製品の代表 的な応用例を説明するためのものです。また、 工業所有権その他の権利の実施権の許諾を伴 うものではなく、第三者の権利を侵害しない ことを保証するものでもありません。